

Q&A

ジップウィック形状
(突起型)



Q1 センサーの吸引部が両側にあるのはなぜ？

A: 片側から血液を吸って、もう片側から空気を抜いて、吸い込みを早くする働きがあります。必ず、どちらか片側だけ使用してください。

Q2 血液を吸引しても「ピー」と音が鳴らない。

A1: 血液の量が足りません。再度センサーに吸引させましょう。60秒以内なら同じ吸引部から追加が可能です。

A2: センサーを皮膚に強く押し当てていませんか？
血液に軽く当てて音が鳴るまで動かさないようにしましょう。

Q3 センサーを挿入したが電源が切れていた。

A: センサーを挿入すると2分後に自動的に電源が切れます。一度センサーを抜き、再度挿入して電源を入れてください。

電池交換の際は

ボタン電池 (CR2032) 1個をご準備ください。

※CR2032 は子供の玩具等に用いられている汎用のボタン電池です。



電池を交換する際は1分以内で交換してください。

※電池交換に1分以上かかった場合は、正しい平均値が表示できなくなり、時刻と日付の再設定が必要となります。

製品に関するお問い合わせ先

ニプロフリースタイルフリーダム ライトに関する疑問・質問などございましたら、お気軽に右記「製品に関するお問い合わせ先(通話料無料)」にお問い合わせください。治療などに関しましては主治医にご相談ください。

やさしいニプロ
0120-834-226 電話番号をよくお確かめの上、おかけ頂きますようお願い致します。

24時間365日 電話を受け付けております。

平日17:30~翌日9:00/土・日・祝は、サービス内容が限られます。

当フリーダイヤルでは、お客様に適切な対応をさせていただく為に個人情報をお伺いしております。必要な情報をいただけない場合には適切な対応等ができない場合があります。

ニプロクリンはニプロ株式会社の登録商標です。



販売 ニプロ株式会社
大阪市北区本庄西3丁目9番3号

製造販売 アボット ジャパン株式会社
千葉県松戸市松飛台278

D1-0000-190155

FreeStyle
Freedom Lite
Blood Glucose Monitoring System



血糖自己測定器
(自己検査用グルコース測定器)

ニプロフリースタイル フリーダム ライト

使用の手引き

ニプロLSランセット版



FreeStyle Freedom Lite

使用方法

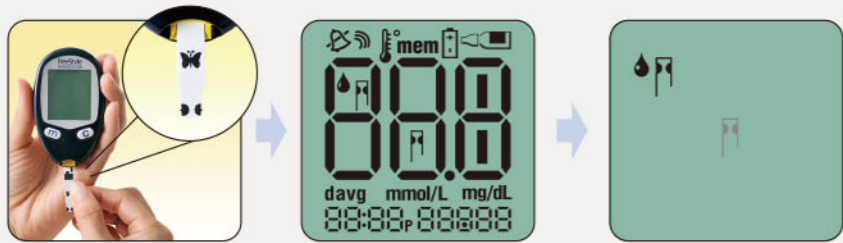
1 手を洗いましょう。



測定の前には必ず流水でよく手を洗い、乾かしてください。

※アルコール綿による消毒のみでは糖分の除去が不十分との報告があります。

2 血糖測定の準備をしましょう。



メーターにセンサーを挿入すると自動的に電源が入り、測定できる状態になります。

採血マーク (fl) (●) が画面に表示されたら測定準備の完了となります。

注意

2分間操作が行われない場合は自動的に電源が切れます。電源が切れていれば一度センサーを抜き、再び挿入してください。

3 採血をしましょう。



ニプロLSランセットのインサートパーツ(保護キャップ)を持って、メインボディを2,3回まわして取り外します。

※穿刺針はメインボディ内に格納されています。

※血流を良くするため穿刺部を暖かみを感じる程度にこすってから使用してください。

アルコール綿で穿刺部を清潔にし、十分乾かしてください。ニプロLSランセットを人差し指と中指ではさんで親指を穿刺ボタンの上にあてる形で持ち、穿刺部(指先、手のひら等)に押しあてます。

穿刺ボタンを押すと作動し、穿刺針が出ます。作動するまでニプロLSランセットを穿刺部から離さないでください。

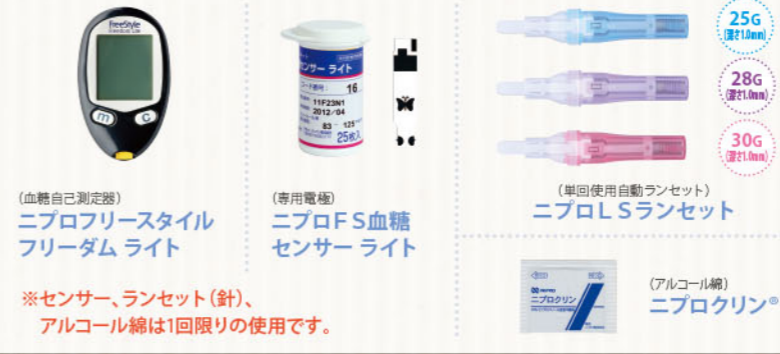
本体先端を穿刺部周囲に軽く押して、血液を採取してください。



＜血液サンプルイメージ＞

注意 採血の際は穿刺部位や穿刺器具を動かさないようにしてください。

血糖測定に必要なものをそろえましょう。



(血糖自己測定器)
ニプロフリースタイル
フリーダム ライト

(専用電極)
ニプロFS血糖
センサー ライト

(単回使用自動ランセット)
ニプロLSランセット

(アルコール綿)
ニプロクリン®

※センサー、ランセット(針)、アルコール綿は1回限りの使用です。

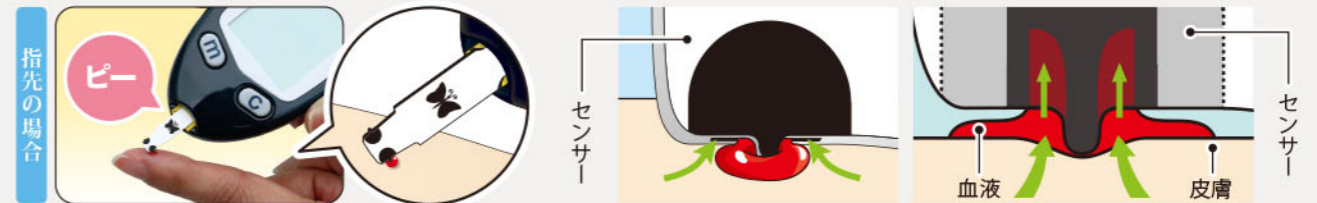
採血が可能な場所 (下図参照)

これまで同様、指先をはじめ痛みの少ない手のひらや前・上腕部および大腿部などで採血が可能です。



※採血部位によっては血糖値が異なる事がありますので、必ず主治医にご相談ください。

4 血液をセンサーに吸引させましょう。

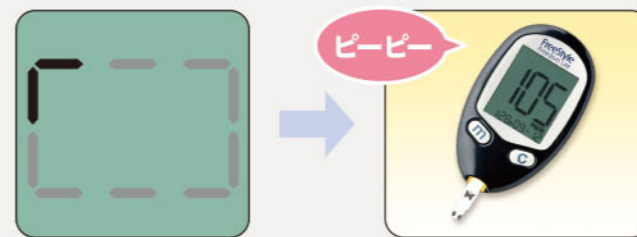


センサーの血液吸引部(半円印刷部の側面)を血液に軽く触れさせ「ピー」と音がするまで吸引させてください。センサーを皮膚に押しつけたり動かしたりすると、吸引できない場合がありますので、軽く血液の玉に触れさせて「ピー」と音がするまで動かさないようにしてください。

※音設定を (オフ) にしている場合、ブザーは鳴りません。

注意 血液が少なかった場合でも60秒以内であれば、同じ吸引部から追加して測定することができます。

5 測定結果を表示します。



血液吸引が完了すると同時に破線が回転し、血糖値の測定を開始します。約4秒後、「ピー、ピー」と音が鳴り測定結果を画面に表示します。

※測定値 20mg/dL未満の場合は「LO」を、500mg/dLを超える場合は「HI」を表示します。

6 片付けましょう。



穿刺終了後、使用後のニプロLSランセットを廃棄します。

センサー、針については医療機関に相談して処理してください。

【注意】

詳しくは添付文書および取扱説明書(製品添付文書)をお読みください。